

経営比較分析表（令和3年度決算）

兵庫県相生市 相生市民病院

法適用区分	業種名・事業名	病院区分	類似区分	管理者の情報
当然財務	病院事業	一般病院	50床以上～100床未満	その他
経営形態	診療科数	DPG対象病院	特殊診療機能 ※1	指定病院の状況 ※2
直営	9	-	ド訓	-
人口（人）	建物面積（㎡）	不採算地区病院	不採算地区中核病院	看護配置
28,410	3,424	第2種該当	-	10:1

※1 ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン（放射線）診療

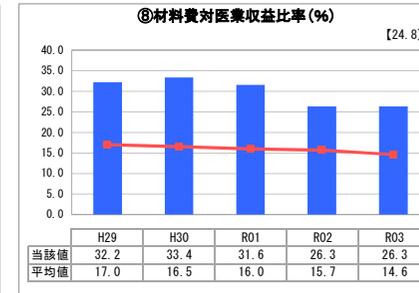
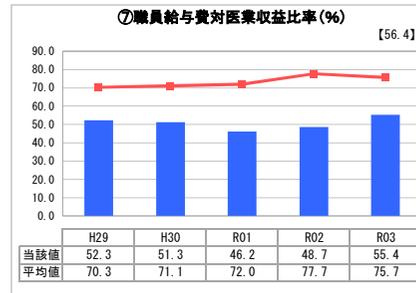
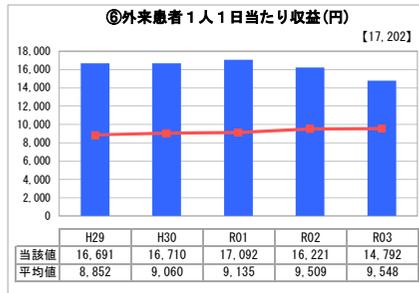
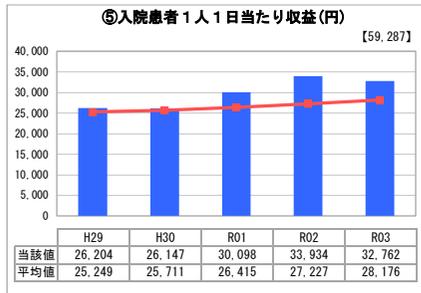
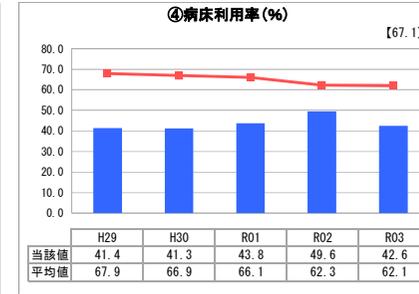
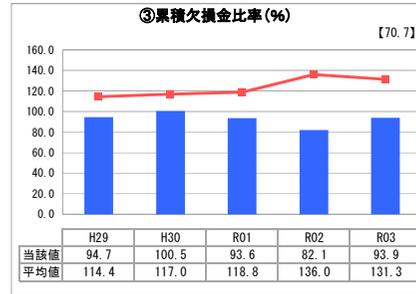
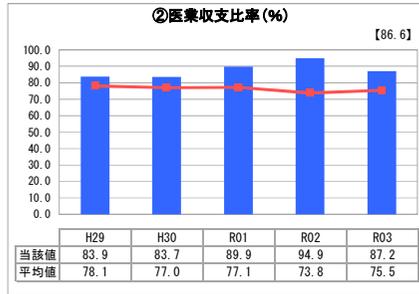
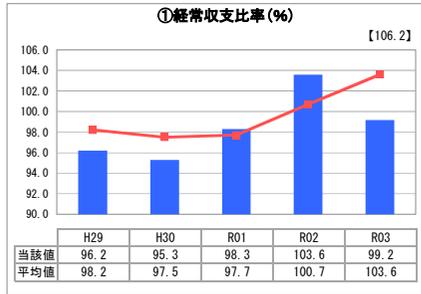
※2 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 へ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院

許可病床（一般）	許可病床（療養）	許可病床（結核）
55	-	-
許可病床（精神）	許可病床（感染症）	許可病床（合計）
-	-	55
最大使用病床（一般）	最大使用病床（療養）	最大使用病床（一般+療養）
35	-	35

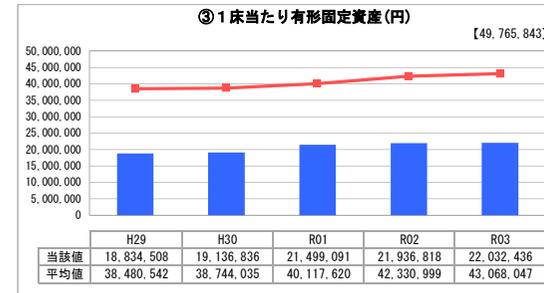
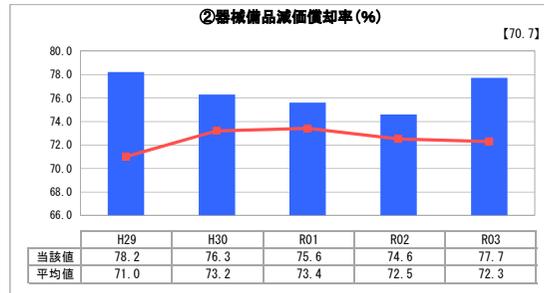
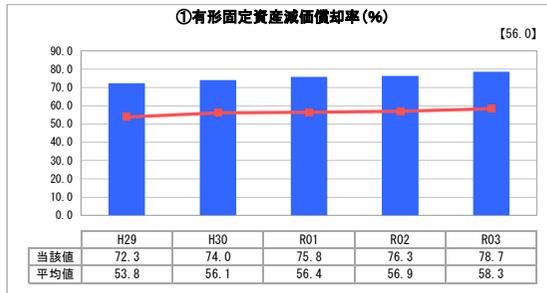
グラフ凡例

- 当該病院値（当該値）
- 類似病院平均値（平均値）
- 【】 令和3年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



公立病院改革に係る主な取組（直近の実施時期）

再編・ネットワーク化	地方独立行政法人化	指定管理者制度導入
- 年度	- 年度	- 年度

I 地域において担っている役割

地域に密着した医療提供が出来る病院として、軽症急性期、亜急性期医療を行うとともに、訪問診療、訪問看護等の在宅医療等にも重点を置き高齢者が安心して生活できる役割を担う。

II 分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

令和元年11月より導入した地域包括ケア病床により入院収益が増加したため医業収支比率等の数値が改善し経営改善に繋がっていたが、新型コロナウイルス感染症の影響等により入院患者が減少し赤字に転化した。病床利用率は他団体と比べると低い数値であるが稼働病床ベースで算出すると66.9%である。
職員給与比率は、常勤医師が2名であること看護師の入れ替わりが多いことから他団体と比べ低い数値となっている。
外来患者一人当たり収益、材料費対医業収益比率が高い数値であるが、当院が内科系疾患患者が多く長期処方が多いことが影響している。

2. 老朽化の状況について

当院は、昭和58年築であり、有形固定資産減価償却率及び機器備品減価償却率が高い水準で推移している。
医療機器については、計画的に更新を行っているが、施設については空調設備、電気設備等の大規模改修が必要となるため経営状況及び市からの繰入金を調整し改修を進める。

全体総括

地域の医療ニーズや地域医療構想を勘案し、地域包括ケア病床を導入した結果、入院収益が増加し経営改善が図れた。
今後も収支状況の把握改善に努めるとともに、課題である常勤医師の確保を図り、地域住民が安心して医療が受けられる体制を確保する。

※「類似病院平均値（平均値）」については、病院区分及び類似区分に基づき算出している。